

## 令和6年度 市税納付推進協力事業所制度 活動状況調査票まとめ

【調査期間】 令和7年1月21日～令和7年2月14日  
 【発送件数】 630件  
 【回答数】 282件（令和7年3月17日現在）  
 【回収率】 44.8%

アンケートへの御協力  
ありがとうございました。



### Q1 メールマガジンの周知方法

・ 掲示板等に掲示またはメールの転送	116 事業所 (41.1%)
・ 関心のある記事を口頭で伝える	146 事業所 (51.8%)
・ その他（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関心記事を掲示・回覧</li> <li>・ メールを従業員や支店等へ転送</li> <li>・ 社内サーバで共有化し閲覧</li> </ul>

☺ 電子的な回覧・閲覧や、事務室内への掲示等、事業所の状況に応じて工夫し、周知していただいている。

### Q2 周知する回数

・ メールマガジン発行時（月1回）	84 事業所 (29.8%)
・ 興味・関心がある記事があった時（随時）	183 事業所 (64.9%)

☺ 事業所の状況に応じて、必要な情報を回覧や口頭等で周知していただいている。

### Q3 メールマガジンや市税のしおり（デジタル版）等の活用について

・ 「市税のしおり」の掲示等を実施	125 事業所 (44.3%)
・ 「外国語版市税のしおり」の掲示等を実施	8 事業所 (2.8%)
・ 「納税ごよみ」やメルマガを活用し、納期を呼びかけ	101 事業所 (35.8%)
・ その他（主なもの）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社内の電子掲示板に掲示</li> <li>・ メルマガの内容について社内研修で周知</li> </ul>

☺ メールマガジンや市税のしおりについて、関係部署での回覧や、勉強会等を利用した従業員への周知等に活用していただいている。

### Q4 税に関する勉強会や研修

・ 勉強会や研修を実施	20 事業所 (7.1%)
・ 勉強会や研修を計画、検討	125 事業所 (44.3%)

☺ 定例会議や勉強会を通して税に関する理解を深めていただいている。また、勉強会の開催を計画・検討している事業所が全体の4割以上となり、多くの事業所で税に触れる機会づくりに努めていただいている。

### Q5 事業所独自の積極的な取組や工夫

- ・ 朝礼や会議において納期内納付の呼びかけ
- ・ 税の使い道や基礎知識等を身に付けるため、研修会実施
- ・ 滞納のある従業員について、早期納付が困難な場合には納税相談を実施するようアドバイスを実施
- ・ 給与明細の備考欄に納付意識を啓発するためのメッセージを記載

☺ 事業所独自の工夫を取り入れながら従業員の納付意識啓発に積極的に取り組んでいただいている。

Q6 税に関する市の出前講座を開催したい	8 事業所 ⇒ 日程を調整し対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新入社員向け研修の一環として実施希望</li> <li>・税金の使い道についての講座を希望</li> </ul>
Q7 メールマガジンの意見やテーマへの要望（主なもの）	
<p>&lt;御意見&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時期的なテーマが取り上げられているので参考になる</li> <li>・定期的に納税に関する情報や、納期のお知らせがあるので、うっかり納め忘れに防止に役立っている</li> <li>・市税に関連する控除の内容、適用条件について取り上げてほしい</li> <li>・メールマガジンは継続して配信してほしい</li> </ul>	
Q8 その他の意見・要望（主なもの）	
<p>&lt;意見&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニャンニャ係長の4コマ漫画（バックナンバー）が知識の習得に役立っている</li> </ul> <p>&lt;要望&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人従業員が多いため、従業員の母国語に対応した「市税のしおり」を作成してほしい（インドネシア語・ミャンマー語）</li> <li>・外国人向けに市民税の意味を分かりやすく簡単な日本語で教えられるツールがあると良い</li> </ul>	
<p>☺ メールマガジンのテーマ及び、市税のしおり等に関する各種要望が寄せられている。 ⇒ 要望一覧について税制課へ情報提供し、内容及び周知方法を検討していく。</p>	



皆様からいただいた御意見・御要望につきましては、今後の制度運営に活かしてまいります。今後とも、よろしくお願いいたします。